

● 展示販売 ●

江戸木目込人形 **実演**

木目込人形（ことわざむらい、和 works シリーズ）

衣装の生地を木の切れ目にはさみ込んで作るところから「木目込人形」と呼ばれるように。ころりとして可愛い人形です。



東京銀器 **体験**

指輪、玉盃、おろし金

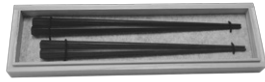
鎚（つち）で打ち出す「鍛金（たんきん）」や、木型を回転させてヘラ棒で絞り込む「ヘラ絞り」といった手作業で、純度92.5%以上の銀を成型しています。



東京仏壇 **体験**

コンパクト仏壇「旅する仏壇」、スマホ用スピーカー&スタンド「東京音景」、箸、箸置等

唐木材（黒檀や紫檀など）により作られ、江戸の美意識「粋」による渋好みの伝統から、かざり金具を使わないシンプルな作りが特徴です。



江戸象牙

アクセサリー（ネックレス、イヤリング等）

茶道の茶匙、茶蓋に始まったといわれる象牙製品は、江戸時代中期には根付け・髪飾りなどが作られ、武士から町人まで多くの人々に愛用されました。



江戸刺繍

帯、巾着、ブローチ、根付、しおり他小物

余白を活かし図柄を置くのが「江戸刺繍」の特徴。職人は自分でよった、色とりどりの糸を使い、まるで精密画を描くように仕上げます。



江戸木彫刻

置物、ストラップ他小物

仏教の伝来と共に始まったと言われる木彫刻。現在も、仏像をはじめとした置物彫刻や建築彫刻などの作品が作られています。



東京彫金 **実演**

アクセサリー（ペンダント、指輪）等

金・銀・銅やそれらの合金を、鋼鉄製の鑿（たがね）を用いて丹念に彫り、様々な模様を描き出します。



東京打刃物

鋏（いけばな、盆栽、植木用）
料理包丁（ハガネ製・ステンレス製）

武士階級の台頭につれて切れ味の鋭い日本独自の打刃物が発達。文明開化とともに洋風刃物の製作が行われ、東京打刃物の基礎が作られました。



● 製作体験 ●

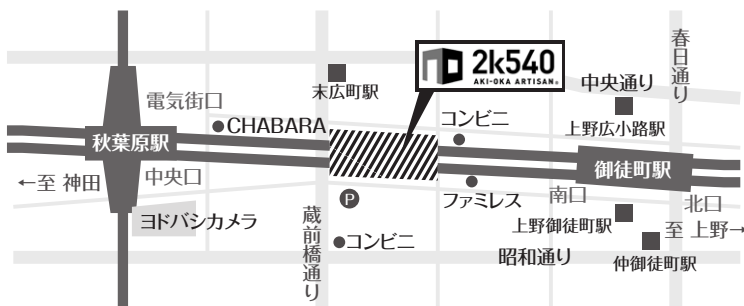
（東京銀器） 指輪の模様付け

所要時間 20分
参加費 2,000円（税込み）



（東京仏壇） 寄せ木花立

所要時間 30分
参加費 2,000円（税込み）



第28回 足立 伝統工芸品展

2k540 AKI-OKA ARTISAN 台東区上野 5-9

秋葉原駅と御徒町駅間の高架下

東京メトロ 日比谷線 ▶ 仲御徒町駅から徒歩4分

JR・東京メトロ・つくばエクスプレス ▶ 秋葉原駅から徒歩6分

JR ▶ 御徒町駅から徒歩4分

東京メトロ 銀座線 ▶ 末広町駅から徒歩3分